



平成20年12月期 第3四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の平成20年12月期第3四半期（平成20年1月1日から平成20年9月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

連結決算業績ハイライト

【9ヶ月通算】（9月30日に終了した9ヶ月間）

	平成19年12月期 9ヶ月通算	平成20年12月期 9ヶ月通算	増減率	平成20年12月期 年間予想	対前 増減	期 率
	百万円	百万円	%	百万円		%
売上高	3,217,547	3,099,421	△ 3.7	4,250,000	△	5.2
営業利益	563,097	460,249	△ 18.3	580,000	△	23.3
税引前当期純利益	568,468	464,234	△ 18.3	590,000	△	23.2
当期純利益	360,487	297,526	△ 17.5	375,000	△	23.2
1株当たり当期純利益：	円	円	%	円		%
基本的	276.67	236.02	△ 14.7	298.49	△	20.9
希薄化後	276.62	236.00	△ 14.7	-		-

【第3四半期】（9月30日に終了した3ヶ月間）

	平成19年12月期 第3四半期	平成20年12月期 第3四半期	増減率
	百万円	百万円	%
売上高	1,050,823	985,989	△ 6.2
営業利益	174,221	129,266	△ 25.8
税引前当期純利益	162,327	124,989	△ 23.0
当期純利益	105,304	83,041	△ 21.1
1株当たり当期純利益：	円	円	%
基本的	81.94	65.91	△ 19.6
希薄化後	81.93	65.91	△ 19.6

	平成19年12月期 (平成19年12月31日現在)	平成20年12月期 (平成20年9月30日現在)	増減率
	百万円	百万円	%
総資産	4,512,625	4,291,774	△ 4.9
株主資本	2,922,336	2,933,902	+ 0.4

(注) 当社の連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成しております。

平成20年12月期 第3四半期財務・業績の概況（米国会計基準）

平成20年10月27日

上場会社名 **キヤノン株式会社**

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部・福証・札証

コード番号 7751

URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理本部長 (氏名) 大澤 正宏 TEL (03)3758-2111

(百万円未満四捨五入)

1. 平成20年12月期第3四半期の連結業績（平成20年1月1日～平成20年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年12月期第3四半期	3,099,421	△3.7	460,249	△18.3	464,234	△18.3	297,526	△17.5
19年12月期第3四半期	3,217,547	+9.4	563,097	+10.2	568,468	+9.0	360,487	+9.3
19年12月期	4,481,346	—	756,673	—	768,388	—	488,332	—

	基本的1株当たり当期純利益		希薄化後1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
20年12月期第3四半期	236	02	236	00
19年12月期第3四半期	276	67	276	62
19年12月期	377	59	377	53

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
20年12月期第3四半期	4,291,774	2,933,902	68.4	2,335 33
19年12月期第3四半期	4,295,325	2,819,596	65.6	2,235 91
19年12月期	4,512,625	2,922,336	64.8	2,317 39

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年12月期第3四半期	435,435	△385,623	△191,973	737,319
19年12月期第3四半期	562,629	△340,960	△602,665	766,307
19年12月期	839,269	△432,485	△604,383	944,463

2. 平成20年12月期の連結業績予想 (平成20年1月1日～平成20年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前 当期純利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	4,250,000	△5.2	580,000	△23.3	590,000	△23.2	375,000	△23.2	298	49

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理方法の変更の有無 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

尚、本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、6ページ「1. 経営成績及び財政状態 (4) 通期の見通し」をご覧ください。

1. 経営成績及び財政状態

(1) 当四半期の概況

平成20年第3四半期の内外の経済を概観しますと、米国経済はサブプライム問題による悪化が進む中で大手証券会社が破綻するなど、金融不安が深刻さを増し、住宅投資の低迷に加え個人消費も失業率の悪化などから停滞が顕著になってきました。欧州経済も、金融不安の連鎖や物価上昇を背景に個人消費が低迷したほか、輸出の伸びも鈍化し、景気の減速感が急速に高まりました。アジア経済も、中国などが高い成長率を維持しましたが、欧米経済の影響を受け減速傾向が鮮明になってきました。また、我が国経済も先行きの不透明感や企業業績の悪化懸念から設備投資、個人消費が落ち込んだことに加え、これまで下支えしてきた輸出についても世界景気の減速や急激な円高の影響を受けて悪化しました。

当社関連市場では、オフィスイメージング機器市場は、ネットワーク複合機のカラー化、高機能化が進みましたが、景気悪化による企業の買い控えなどにより低調に推移しました。プリンタなどのコンピュータ周辺機器市場でも、レーザービームプリンタは景気の悪化に伴い需要が低迷しました。インクジェットプリンタでは、主要国の需要減退を新興市場の伸びが補う形でほぼ前年同期並みの市場規模となりましたが、新興市場においても単機能プリンタから複合機への需要シフトが続きました。デジタルカメラの市場では、一眼レフタイプは各地域とも順調な拡大を続けました。一方、コンパクトタイプは新興市場では引き続き堅調な伸びを示したものの、その他の主要地域では伸びが大きく鈍化するとともに市中在庫の過剰感から価格下落が進みました。また、光学機器市場では、半導体用露光装置の需要はデバイスメーカーの設備投資の抑制により低い水準に留まる一方、液晶用露光装置では液晶パネルメーカーの設備投資が大幅に回復したことで好転しました。

当四半期の米ドル及びユーロの平均為替レートはそれぞれ107.61円及び161.29円と、米ドルは前年同期に比べ約9%の円高水準、ユーロは前年同期並みの水準で推移しました。

このような状況の中、一眼レフタイプが好調なデジタルカメラは販売台数を伸ばしたものの、米ドルに対する大幅な円高の進行に、景気の悪化に伴う需要の低迷や価格下落が加わったことで、連結売上高は前年同期比で6.2%減の9,860億円となりました。売上総利益率は、新製品投入や継続的なコストダウン活動などに努めたものの、大幅な円高や資材価格の高騰に加え製品の販売価格が下落したことなどにより、前年同期から2.1ポイント悪化し、48.2%となりました。この結果、売上総利益は前年同期から10.1%減少し4,752億円となりました。営業費用は、グループを挙げて経費の削減に取り組んだことで、前年同期から2.3%減少しました。この結果、営業利益は前年同期比25.8%減の1,293億円となりました。営業外収益及び費用は、受取利息は減少しましたが為替差損益が改善したため、前年同期より76億円好転しました。これらの結果、税引前当期純利益は前年同期比23.0%減の1,250億円、当期純利益は21.1%減の830億円となりました。

基本的1株当たり当期純利益は、前年同期に比べ16円3銭減の65円91銭となりました。

(2) 製品事業別の状況

当四半期の連結業績を事業の区分別に概観しますと、事務機事業の内、オフィスイメージング機器は、円高の影響に加え、企業業績の先行き懸念からオフィス機器への投資抑制が進み主要地域での販売が低迷した結果、11.7%の減収となりました。コンピュータ周辺機器では、レーザービームプリンタは前年同期並みの販売台数を確保するとともに消耗品の販売が順調であったことから、円高が進む中で2.5%の増収となりました。一方、インクジェットプリンタは、家庭向け複合機やFAX機能を備えたビジネス向け複合機が販売台数を増やすとともに消耗品も堅調に売上を伸ばし現地通貨ベースでは微増収を確保したものの、円高の影響を受け2.2%の減収となりました。これらの結果、コンピュータ周辺機器全体では1.3%の増収となりました。ビジネス情報機器は、国内でPCの販売が減少したことなどにより、14.8%の減収となりました。以上の結果、事務機事業全体で、売上高は前年同期比5.1%減の6,510億円となり、営業利益は、売上高の減少に加え、円高の影響などで売上総利益率が悪化したことなどから、前年同期比12.0%減の1,340億円となりました。

カメラ事業においては、一眼レフタイプのデジタルカメラでは、高画質の普及型モデルのEOS Kiss X2やハイアマチュア向けのEOS 40Dなどの販売が好調に推移しました。コンパクトタイプのデジタルカメラは、スタイリッシュなIXYシリーズ2機種、多様な撮影ニーズに対応するPowerShotシリーズ7機種の計9機種の新製品を投入しましたが、市況の悪化を受け販売数量は前年同期並みに留まりました。これらの結果、デジタルカメラ全体の販売台数は前年同期比で約4%の伸びを示しましたが、大幅な円高及び激しい価格競争の影響を受け、カメラ事業全体の売上高は前年同期比6.8%減の2,498億円となりました。営業利益は売上高の減少に加え、価格下落及び円高の影響を受け売上総利益率が大きく悪化したことなどから、前年同期比41.3%減の451億円となりました。

光学機器及びその他事業については、液晶用露光装置が需要の回復に伴い売上を伸ばす一方、半導体用露光装置は市況の悪化により売上が低迷を続けた結果、売上高は前年同期比で12.2%減の852億円となったものの、営業利益は前年同期から47.0%増加し35億円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当四半期までの通算の営業キャッシュ・フローは、減益となったことやたな卸資産が増加したことから前年同期より1,272億円減少し、4,354億円の収入となりました。また、投資キャッシュ・フローは、生産増強などを目的とした高水準の設備投資に加え、ディスプレイの事業化へ向け株式会社日立ディスプレイズの株式を取得したことなどから、前年同期より447億円増加し、3,856億円の支出となりました。これらの結果、フリーキャッシュ・フローは、498億円の黒字となり、前年同期から1,719億円悪化しました。

一方、財務キャッシュ・フローは、1,450億円の配当や自己株式の取得などで1,920億円の支出となりました。これらの結果、現金及び現金同等物は、円高の進行による為替換算調整額の650億円を含めて前期末から2,071億円減少し7,373億円となりました。

(4) 通期の見通し

第4四半期の世界経済を展望しますと、世界全体で景気の減速が進む中で、米国金融機関の破綻を契機とした金融不安が世界各国に連鎖し株価の暴落を引き起こすなど、今後の実体経済への影響が懸念されております。また、主要通貨間の為替も急激に変動しており、先行きの不透明感が一層高まっております。このような中で、アジアやロシアなどの新興市場については、ある程度の成長を持続するものの、先進諸国については金融不安が払拭され景気が回復するまでには相当の時間がかかると見込まれ、全般的には低調に推移するものと思われま。

当社関連市場においては、デジタルカメラは一眼レフタイプの需要は順調に拡大する一方、コンパクトタイプは緩やかな伸びに留まるとともに市場での激しい価格競争が続くものと思われま。ネットワーク複合機やレーザービームプリンタなどの事務機については、全般に需要は低迷するものと思われま。液晶用露光装置は液晶パネルメーカー各社の大規模投資により回復を続ける一方、半導体用露光装置は引き続き低い水準に留まるものと想定されま。

通期の業績見通しの前提となる第4四半期の為替レートにつきましては、主要国の金利情勢や経済の先行きなどが非常に不透明な状況の中で、直近の水準も変動が激しくなっておりますが、米ドルは前年同期比で約13%円高の1米ドル100円、ユーロは前年同期比で約21%円高の1ユーロ135円を想定しております。通期の業績見通しは、この為替レートを前提として当四半期までの業績に市場の直近の状況などを加味し、連結売上高は4兆2,500億円に、営業利益は5,800億円に、税引前当期純利益は5,900億円に、当期純利益は3,750億円に、それぞれ前回公表から下方に修正しております。

【連結業績予想】

通期（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

（単位 百万円）

	前回発表 予想(A)	今回修正 予想(B)	増減額 (B-A)	前期実績 (C)	増減率 (B-C)/(C)
売上高	4,590,000	4,250,000	△340,000	4,481,346	△5.2%
営業利益	770,000	580,000	△190,000	756,673	△23.3%
税引前当期純利益	785,000	590,000	△195,000	768,388	△23.2%
当期純利益	500,000	375,000	△125,000	488,332	△23.2%

2. 連結財務諸表

(1) 比較連結損益計算書

【第3四半期】(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	平成19年12月期 (平成19年7月1日～ 平成19年9月30日)		平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		増 減 金 額
	金 額	百分 比 %	金 額	百分 比 %	
売 上 高	1,050,823	100.0	985,989	100.0	△64,834
売 上 原 価	522,471	49.7	510,833	51.8	△11,638
売 上 総 利 益	528,352	50.3	475,156	48.2	△53,196
営 業 費 用					
販売費及び一般管理費	264,117	25.1	259,219	26.3	△4,898
研究開発費	90,014	8.6	86,671	8.8	△3,343
計	354,131	33.7	345,890	35.1	△8,241
営 業 利 益	174,221	16.6	129,266	13.1	△44,955
営 業 外 収 益 及 び 費 用					
受取利息及び配当金	8,133		4,627		△3,506
支払利息	△350		△10		340
その他一純額	△19,677		△8,894		10,783
計	△11,894	△1.2	△4,277	△0.4	7,617
税引前当期純利益	162,327	15.4	124,989	12.7	△37,338
法人税等	53,578	5.1	39,634	4.0	△13,944
少数株主持分損益	3,445	0.3	2,314	0.3	△1,131
当期純利益	105,304	10.0	83,041	8.4	△22,263

(注) 平成19年12月期第3四半期及び平成20年12月期第3四半期の包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は、それぞれ60,662百万円(増加)、15,063百万円(増加)となります。

【9ヶ月通算】(9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	平成19年12月期 (平成19年1月1日～ 平成19年9月30日)		平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		増 減 金 額
	金 額	百分 比 %	金 額	百分 比 %	
売 上 高	3,217,547	100.0	3,099,421	100.0	△118,126
売 上 原 価	1,581,641	49.2	1,582,810	51.1	1,169
売 上 総 利 益	1,635,906	50.8	1,516,611	48.9	△119,295
営 業 費 用					
販売費及び一般管理費	812,528	25.2	794,228	25.6	△18,300
研究開発費	260,281	8.1	262,134	8.5	1,853
計	1,072,809	33.3	1,056,362	34.1	△16,447
営 業 利 益	563,097	17.5	460,249	14.8	△102,848
営 業 外 収 益 及 び 費 用					
受取利息及び配当金	25,500		15,593		△9,907
支払利息	△1,145		△673		472
その他一純額	△18,984		△10,935		8,049
計	5,371	0.2	3,985	0.2	△1,386
税引前当期純利益	568,468	17.7	464,234	15.0	△104,234
法人税等	196,414	6.1	156,972	5.1	△39,442
少数株主持分損益	11,567	0.4	9,736	0.3	△1,831
当期純利益	360,487	11.2	297,526	9.6	△62,961

(注) 平成19年12月期9ヶ月通算及び平成20年12月期9ヶ月通算の包括利益(資本取引以外の資本勘定の増減)は、それぞれ417,296百万円(増加)、176,434百万円(増加)となります。

(2) 比較連結売上高明細表

【第3四半期】(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	平成19年12月期 (平成19年7月1日～ 平成19年9月30日)		平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		平成20年12月期 平成19年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
事 務 機	685,780	65	651,002	66	94.9
オフィスイメージング機器	305,715	29	269,816	27	88.3
コンピュータ周辺機器	355,962	34	360,649	37	101.3
ビジネス情報機器	24,103	2	20,537	2	85.2
カ メ ラ	267,987	26	249,774	25	93.2
光学機器及びその他	97,056	9	85,213	9	87.8
合 計	1,050,823	100	985,989	100	93.8
国 内	218,665	21	196,971	20	90.1
海 外	832,158	79	789,018	80	94.8
米 州	313,805	30	286,120	29	91.2
欧 州	338,918	32	316,655	32	93.4
そ の 他	179,435	17	186,243	19	103.8

【9ヶ月通算】(9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

区 分	平成19年12月期 (平成19年1月1日～ 平成19年9月30日)		平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		平成20年12月期 平成19年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
事 務 機	2,132,367	66	2,039,996	66	95.7
オフィスイメージング機器	938,143	29	868,915	28	92.6
コンピュータ周辺機器	1,116,649	35	1,103,810	36	98.9
ビジネス情報機器	77,575	2	67,271	2	86.7
カ メ ラ	787,561	25	779,185	25	98.9
光学機器及びその他	297,619	9	280,240	9	94.2
合 計	3,217,547	100	3,099,421	100	96.3
国 内	676,967	21	643,570	21	95.1
海 外	2,540,580	79	2,455,851	79	96.7
米 州	955,754	30	871,569	28	91.2
欧 州	1,061,297	33	1,033,279	33	97.4
そ の 他	523,529	16	551,003	18	105.2

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

事務機：オフィスイメージング機器：オフィスネットワーク複合機、カラーネットワーク複合機、パーソナル複合機、

オフィス複写機、カラー複写機、パーソナル複写機

コンピュータ周辺機器：レーザービームプリンタ、インクジェット複合機、単機能インクジェットプリンタ、イメージスキャナ

ビジネス情報機器：コンピュータ、ハンディターミナル、ドキュメントスキャナ、電卓

カメラ：デジタル一眼レフカメラ、デジタルコンパクトカメラ、交換レンズ、デジタルビデオカメラ

光学機器及びその他：半導体用露光装置、液晶用露光装置、放送局用テレビレンズ、医療画像記録機器、大判プリンタ、

磁気ヘッド、マイクロモータ

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国 / 欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ / その他：アジア、中国、オセアニア

(3) 事業の種類別セグメント情報

【第3四半期】(9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		平成19年12月期 (平成19年7月1日～ 平成19年9月30日)		平成20年12月期 (平成20年7月1日～ 平成20年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
事務機	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	685,780		651,002		△34,778	△5.1
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	685,780	100.0	651,002	100.0	△34,778	△5.1
	2. 営業費用	533,409	77.8	516,982	79.4	△16,427	△3.1
	営業利益	152,371	22.2	134,020	20.6	△18,351	△12.0
カメラ	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	267,987		249,774		△18,213	△6.8
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	267,987	100.0	249,774	100.0	△18,213	△6.8
	2. 営業費用	191,131	71.3	204,686	81.9	13,555	7.1
	営業利益	76,856	28.7	45,088	18.1	△31,768	△41.3
光学機器 及びその他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	97,056		85,213		△11,843	△12.2
	2) セグメント間	65,361		61,447		△3,914	△6.0
	計	162,417	100.0	146,660	100.0	△15,757	△9.7
	2. 営業費用	160,067	98.6	143,206	97.6	△16,861	△10.5
	営業利益	2,350	1.4	3,454	2.4	1,104	47.0
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△65,361		△61,447		3,914	—
	計	△65,361	—	△61,447	—	3,914	—
	2. 営業費用	△8,005	—	△8,151	—	△146	—
	営業利益	△57,356	—	△53,296	—	4,060	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,050,823		985,989		△64,834	△6.2
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	1,050,823	100.0	985,989	100.0	△64,834	△6.2
	2. 営業費用	876,602	83.4	856,723	86.9	△19,879	△2.3
	営業利益	174,221	16.6	129,266	13.1	△44,955	△25.8

(注) 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成19年12月期第3四半期及び平成20年12月期第3四半期においてそれぞれ57,368百万円、52,608百万円であり、その主な内容は、親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

【9ヶ月通算】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

		平成19年12月期 (平成19年1月1日～ 平成19年9月30日)		平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)		増 減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
事務機	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	2,132,367		2,039,996		△92,371	△4.3
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	2,132,367	100.0	2,039,996	100.0	△92,371	△4.3
	2. 営業費用	1,644,525	77.1	1,602,938	78.6	△41,587	△2.5
	営業利益	487,842	22.9	437,058	21.4	△50,784	△10.4
カメラ	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	787,561		779,185		△8,376	△1.1
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	787,561	100.0	779,185	100.0	△8,376	△1.1
	2. 営業費用	573,402	72.8	621,512	79.8	48,110	8.4
	営業利益	214,159	27.2	157,673	20.2	△56,486	△26.4
光学機器 及びその他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	297,619		280,240		△17,379	△5.8
	2) セグメント間	173,278		183,364		10,086	5.8
	計	470,897	100.0	463,604	100.0	△7,293	△1.5
	2. 営業費用	447,162	95.0	454,633	98.1	7,471	1.7
	営業利益	23,735	5.0	8,971	1.9	△14,764	△62.2
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△173,278		△183,364		△10,086	—
	計	△173,278	—	△183,364	—	△10,086	—
	2. 営業費用	△10,639	—	△39,911	—	△29,272	—
	営業利益	△162,639	—	△143,453	—	19,186	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	3,217,547		3,099,421		△118,126	△3.7
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	3,217,547	100.0	3,099,421	100.0	△118,126	△3.7
	2. 営業費用	2,654,450	82.5	2,639,172	85.2	△15,278	△0.6
	営業利益	563,097	17.5	460,249	14.8	△102,848	△18.3

(注) 営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額は平成19年12月期9ヶ月通算及び平成20年12月期9ヶ月通算においてそれぞれ162,661百万円、142,445百万円であり、その主な内容は、親会社の基礎的研究費及び本社機能に係る費用であります。

(4) 比較連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		平成19年12月期 (平成19年12月31日現在)	平成20年12月期 (平成20年9月30日現在)	増 減	
資 産 の 部	流 動 資 産	(2,608,787)	(2,322,311)	(△286,476)	
	現金及び現金同等物	944,463	737,319	△207,144	
	短期投資	20,499	5,726	△14,773	
	売上債権	794,240	608,429	△185,811	
	たな卸資産	563,474	664,078	100,604	
	前払費用及びその他の流動資産	286,111	306,759	20,648	
	固 定 資 産	(1,903,838)	(1,969,463)	(65,625)	
	長期債権	15,239	15,516	277	
	投資資産	90,086	119,299	29,213	
	有形固定資産	1,364,702	1,395,916	31,214	
	その他の資産	433,811	438,732	4,921	
	資 産 合 計	4,512,625	4,291,774	△220,851	
	負 債 ・ 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部	流 動 負 債	(1,256,705)	(1,053,632)	(△203,073)
		短期借入金及び1年以内に返済する長期債務	18,317	5,748	△12,569
買入債務		514,226	507,421	△6,805	
未払法人税等		150,726	59,928	△90,798	
未払費用		357,525	311,125	△46,400	
その他の流動負債		215,911	169,410	△46,501	
固 定 負 債		(110,714)	(99,396)	(△11,318)	
長期債務		8,680	9,581	901	
未払退職及び年金費用		44,710	41,383	△3,327	
その他の固定負債		57,324	48,432	△8,892	
負 債 合 計		(1,367,419)	(1,153,028)	(△214,391)	
少 数 株 主 持 分		222,870	204,844	△18,026	
資 本		(2,922,336)	(2,933,902)	(11,566)	
資 本 剰 余 金		174,698	174,736	38	
資 本 剰 余 金 合 計	402,991	403,002	11		
利 益 剰 余 金	(2,766,163)	(2,918,665)	(152,502)		
利 益 準 備 金	46,017	53,493	7,476		
その他の利益剰余金	2,720,146	2,865,172	145,026		
その他の包括利益(損失)累計額	34,670	△86,422	△121,092		
自 己 株 式	△456,186	△476,079	△19,893		
負 債 ・ 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	4,512,625	4,291,774	△220,851		

平成19年12月31日

平成20年9月30日

- (注) 1. 貸倒引当金 14,547 10,624
 2. 減価償却累計額 1,594,374 1,722,705
 3. その他の包括利益(損失)累計額内訳
 為替換算調整額 22,796 △95,786
 未実現有価証券評価損益 6,287 331
 金融派生商品損益 △849 4,793
 年金債務調整額 6,436 4,240
 4. 従来、個別に表示していた定期預金及び有価証券については、当連結会計年度より短期投資に組替再表示しております。

(5) 比較連結資本勘定計算書

(単位 百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益剰余金			その他の包 括利益(損 失)累計額	自己株式	資本合計
			利益準備金	その他の 利益剰余金	利益剰余金 合計			
平成19年12月期 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)								
前々期末残高	174,603	403,510	43,600	2,368,047	2,411,647	2,718	△5,872	2,986,606
EITF06-2号適用による会計方針の変更に 伴う累積的影響額-税効果調整後				△2,204	△2,204			△2,204
転換社債の転換及びその他	95	△306						△211
配当金				△131,612	△131,612			△131,612
利益準備金への振替			2,223	△2,223	-			-
包括利益								
当期純利益				360,487	360,487			360,487
その他の包括利益(損失)								
-税効果調整後								
為替換算調整額						2,188		2,188
未実現有価証券評価損益						△569		△569
金融派生商品損益						4,426		4,426
年金債務調整額						50,764		50,764
当期包括利益								417,296
自己株式取得-純額		4					△450,283	△450,279
前年同期末残高	174,698	403,208	45,823	2,592,495	2,638,318	59,527	△456,155	2,819,596
平成20年12月期 (平成20年1月1日～平成20年9月30日)								
前期末残高	174,698	402,991	46,017	2,720,146	2,766,163	34,670	△456,186	2,922,336
転換社債の転換及びその他	38	20						58
配当金				△145,024	△145,024			△145,024
利益準備金への振替			7,476	△7,476	-			-
包括利益								
当期純利益				297,526	297,526			297,526
その他の包括利益(損失)								
-税効果調整後								
為替換算調整額						△118,582		△118,582
未実現有価証券評価損益						△5,956		△5,956
金融派生商品損益						5,642		5,642
年金債務調整額						△2,196		△2,196
当期包括利益								176,434
自己株式取得-純額		△9					△19,893	△19,902
当期末残高	174,736	403,002	53,493	2,865,172	2,918,665	△86,422	△476,079	2,933,902

(6) 比較連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (平成19年1月1日～ 平成19年9月30日)	平成20年12月期 (平成20年1月1日～ 平成20年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
当期純利益	360,487	297,526
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	235,446	252,911
固定資産売却損	5,599	4,699
法人税等繰延税額	△16,642	△1,908
売上債権の減少	95,021	133,864
たな卸資産の増加	△71,692	△122,385
買入債務の増加	12,345	27,491
未払法人税等の減少	△42,499	△89,298
未払費用の増加(△減少)	10,224	△23,499
未払(前払)退職及び年金費用の減少	△9,049	△7,059
その他－純額	△16,611	△36,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	562,629	435,435
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産購入額	△363,509	△342,830
固定資産売却額	4,960	4,556
売却可能有価証券購入額	△2,256	△7,206
売却可能有価証券売却額及び償還額	6,831	4,062
満期保有目的有価証券償還額	10,000	10,000
定期預金の減少	16,362	4,929
子会社買収額(取得現金控除後)	△12,520	△4,397
投資による支払額	△2,293	△45,276
その他－純額	1,465	△9,461
投資活動によるキャッシュ・フロー	△340,960	△385,623
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期債務による調達額	1,851	6,510
長期債務の返済額	△12,620	△14,875
短期借入金の減少	△473	△2,630
配当金の支払額	△131,612	△145,024
自己株式取得－純額	△450,279	△19,902
その他－純額	△9,532	△16,052
財務活動によるキャッシュ・フロー	△602,665	△191,973
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△8,323	△64,983
現金及び現金同等物の純増減額	△389,319	△207,144
現金及び現金同等物の期首残高	1,155,626	944,463
現金及び現金同等物の期末残高	766,307	737,319

(7) 連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	平成19年12月期 (平成19年12月31日現在)	平成20年12月期 (平成20年9月30日現在)	増	減
連結子会社数	239	238		△1
持分法適用関連会社数	15	18		+3
合計	254	256		+2

異動状況

連結子会社 新規： 13社 除外： 14社

持分法適用関連会社 新規： 3社

2. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証1部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)、キヤノンファインテック(株)

東証2部：キヤノンソフトウェア(株)

大証2部：キヤノンマシナリー(株)

JASDAQ：トッキ(株)

大証ヘラクレス：イーシステム(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。セグメント情報については、「連結財務諸表規則」に基づいて作成しており、米国財務会計基準審議会基準書第131号に基づくセグメント別財務報告は行っておりません。

(8) その他

第3四半期財務・業績の概況に記載されている比較連結損益計算書、比較連結貸借対照表、比較連結資本勘定計算書及び比較連結キャッシュ・フロー計算書については、Ernst & Young ShinNihon LLCによるレビューを受けております。レビューにおいては、米国公認会計士協会が発行した米国監査基準書第100号「中間財務情報」(「SAS100号」)のうち、該当する手続が実施されており、四半期連結財務情報は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則及び米国証券取引委員会の規則で要求される注記事項等の開示が省略されております。

平成20年12月期 第3四半期決算補足資料(連結)

(平成20年7月1日～平成20年9月30日)

目次

	頁
1. 地域別・製品別売上高.....	補 1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補 2
3. 営業外収益及び費用.....	補 2
4. 製品別売上高構成比.....	補 3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補 3
6. 収益性.....	補 4
7. 為替影響.....	補 4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補 4
9. 研究開発費.....	補 5
10. 設備投資/減価償却費.....	補 5
11. たな卸資産.....	補 5
12. 有利子負債依存度.....	補 5
13. 海外生産比率.....	補 5
14. 従業員数.....	補 5

【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1. 地域別・製品別売上高

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)			平成20年12月期 (2008年)			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	下半期 実績	年間 実績	第3四半期 実績	下半期 予想	年間 予想	第3四半期	下半期	年間
国内									
事務機	147,288	333,815	636,534	138,398	-	-	△6.0%	-	-
オフィスイメージング機器	95,542	201,046	384,546	87,598	-	-	△8.3%	-	-
コンピュータ周辺機器	37,036	100,205	186,214	38,929	-	-	+5.1%	-	-
ビジネス情報機器	14,710	32,564	65,774	11,871	-	-	△19.3%	-	-
カメラ	36,766	77,005	149,892	33,055	-	-	△10.1%	-	-
光学機器及びその他	34,611	78,465	161,161	25,518	-	-	△26.3%	-	-
合計	218,665	489,285	947,587	196,971	452,701	899,300	△9.9%	△7.5%	△5.1%
海外									
事務機	538,492	1,155,140	2,299,008	512,604	-	-	△4.8%	-	-
オフィスイメージング機器	210,173	457,314	906,242	182,218	-	-	△13.3%	-	-
コンピュータ周辺機器	318,926	676,619	1,351,297	321,720	-	-	+0.9%	-	-
ビジネス情報機器	9,393	21,207	41,469	8,666	-	-	△7.7%	-	-
カメラ	231,221	556,084	1,002,771	216,719	-	-	△6.3%	-	-
光学機器及びその他	62,445	114,113	231,980	59,695	-	-	△4.4%	-	-
合計	832,158	1,825,337	3,533,759	789,018	1,683,867	3,350,700	△5.2%	△7.8%	△5.2%
米州									
事務機	214,744	440,807	888,189	196,036	-	-	△8.7%	-	-
オフィスイメージング機器	89,450	186,185	373,093	72,804	-	-	△18.6%	-	-
コンピュータ周辺機器	120,543	244,911	495,676	119,360	-	-	△1.0%	-	-
ビジネス情報機器	4,751	9,711	19,420	3,872	-	-	△18.5%	-	-
カメラ	84,963	225,428	390,768	74,971	-	-	△11.8%	-	-
光学機器及びその他	14,098	27,984	57,211	15,113	-	-	+7.2%	-	-
合計	313,805	694,219	1,336,168	286,120	610,751	1,196,200	△8.8%	△12.0%	△10.5%
欧州									
事務機	244,203	543,342	1,067,998	231,460	-	-	△5.2%	-	-
オフィスイメージング機器	93,568	215,871	423,925	84,121	-	-	△10.1%	-	-
コンピュータ周辺機器	146,939	318,053	626,236	143,541	-	-	△2.3%	-	-
ビジネス情報機器	3,696	9,418	17,837	3,798	-	-	+2.8%	-	-
カメラ	85,167	211,856	388,651	75,444	-	-	△11.4%	-	-
光学機器及びその他	9,548	21,709	42,637	9,751	-	-	+2.1%	-	-
合計	338,918	776,907	1,499,286	316,655	678,476	1,395,100	△6.6%	△12.7%	△6.9%
その他									
事務機	79,545	170,991	342,821	85,108	-	-	+7.0%	-	-
オフィスイメージング機器	27,155	55,258	109,224	25,293	-	-	△6.9%	-	-
コンピュータ周辺機器	51,444	113,655	229,385	58,819	-	-	+14.3%	-	-
ビジネス情報機器	946	2,078	4,212	996	-	-	+5.3%	-	-
カメラ	61,091	118,800	223,352	66,304	-	-	+8.5%	-	-
光学機器及びその他	38,799	64,420	132,132	34,831	-	-	△10.2%	-	-
合計	179,435	354,211	698,305	186,243	394,640	759,400	+3.8%	+11.4%	+8.7%
合計									
事務機	685,780	1,488,955	2,935,542	651,002	1,324,706	2,713,700	△5.1%	△11.0%	△7.6%
オフィスイメージング機器	305,715	658,360	1,290,788	269,816	562,501	1,161,600	△11.7%	△14.6%	△10.0%
コンピュータ周辺機器	355,962	776,824	1,537,511	360,649	717,039	1,460,200	+1.3%	△7.7%	△5.0%
ビジネス情報機器	24,103	53,771	107,243	20,537	45,166	91,900	△14.8%	△16.0%	△14.3%
カメラ	267,987	633,089	1,152,663	249,774	593,889	1,123,300	△6.8%	△6.2%	△2.5%
光学機器及びその他	97,056	192,578	393,141	85,213	217,973	413,000	△12.2%	+13.2%	+5.1%
合計	1,050,823	2,314,622	4,481,346	985,989	2,136,568	4,250,000	△6.2%	△7.7%	△5.2%

2. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)			平成20年12月期 (2008年)			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	下半期 実績	年間 実績	第3四半期 実績	下半期 予想	年間 予想	第3四半期	下半期	年間
事務機									
外部顧客に対する売上高	685,780	1,488,955	2,935,542	651,002	1,324,706	2,713,700	△5.1%	△11.0%	△7.6%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	685,780	1,488,955	2,935,542	651,002	1,324,706	2,713,700	△5.1%	△11.0%	△7.6%
営業利益	152,371	314,790	650,261	134,020	242,762	545,800	△12.0%	△22.9%	△16.1%
営業利益率	22.2%	21.1%	22.2%	20.6%	18.3%	20.1%	-	-	-
カメラ									
外部顧客に対する売上高	267,987	633,089	1,152,663	249,774	593,889	1,123,300	△6.8%	△6.2%	△2.5%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	267,987	633,089	1,152,663	249,774	593,889	1,123,300	△6.8%	△6.2%	△2.5%
営業利益	76,856	170,123	307,426	45,088	115,315	227,900	△41.3%	△32.2%	△25.9%
営業利益率	28.7%	26.9%	26.7%	18.1%	19.4%	20.3%	-	-	-
光学機器及びその他									
外部顧客に対する売上高	97,056	192,578	393,141	85,213	217,973	413,000	△12.2%	+13.2%	+5.1%
セグメント間の内部売上高	65,361	130,742	238,659	61,447	113,283	235,200	△6.0%	△13.4%	△1.4%
売上高 計	162,417	323,320	631,800	146,660	331,256	648,200	△9.7%	+2.5%	+2.6%
営業利益	2,350	△305	21,080	3,454	4,983	10,500	+47.0%	-	△50.2%
営業利益率	1.4%	△0.1%	3.3%	2.4%	1.5%	1.6%	-	-	-
消去又は全社									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△65,361	△130,742	△238,659	△61,447	△113,283	△235,200	-	-	-
売上高 計	△65,361	△130,742	△238,659	△61,447	△113,283	△235,200	-	-	-
営業利益	△57,356	△116,811	△222,094	△53,296	△114,043	△204,200	-	-	-
連 結									
外部顧客に対する売上高	1,050,823	2,314,622	4,481,346	985,989	2,136,568	4,250,000	△6.2%	△7.7%	△5.2%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	1,050,823	2,314,622	4,481,346	985,989	2,136,568	4,250,000	△6.2%	△7.7%	△5.2%
営業利益	174,221	367,797	756,673	129,266	249,017	580,000	△25.8%	△32.3%	△23.3%
営業利益率	16.6%	15.9%	16.9%	13.1%	11.7%	13.6%	-	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)			平成20年12月期 (2008年)			対前年同期増減		
	第3四半期 実績	下半期 実績	年間 実績	第3四半期 実績	下半期 予想	年間 予想	第3四半期	下半期	年間
金融収支	7,783	14,776	31,348	4,617	7,697	18,000	△3,166	△7,079	△13,348
為替差損益	△20,388	△21,423	△31,943	△9,030	△4,286	△9,400	+11,358	+17,137	+22,543
持分法投資損益	200	349	5,634	△509	△2,347	△3,400	△709	△2,696	△9,034
その他	511	748	6,676	645	674	4,800	+134	△74	△1,876
合計	△11,894	△5,550	11,715	△4,277	1,738	10,000	+7,617	+7,288	△1,715

4. 製品別売上高構成比

	平成19年12月期 (2007年)			平成20年12月期 (2008年)		
	第3四半期 実績	下半期 実績	年間 実績	第3四半期 実績	下半期 予想	年間 予想
オフィスイメージング機器						
白黒複写機	44%	43%	45%	41%	39%	41%
カラー複写機	35%	36%	35%	38%	39%	37%
その他	21%	21%	20%	21%	22%	22%
コンピュータ周辺機器						
レーザビームプリンタ	74%	71%	73%	75%	70%	72%
インクジェットプリンタ	25%	28%	26%	24%	29%	27%
その他	1%	1%	1%	1%	1%	1%
ビジネス情報機器						
パーソナルコンピュータ	61%	62%	62%	60%	60%	60%
その他	39%	38%	38%	40%	40%	40%
カメラ						
デジタルカメラ	75%	77%	76%	74%	76%	75%
ビデオカメラ	8%	8%	8%	10%	9%	9%
交換レンズ他	17%	15%	16%	16%	15%	16%
光学機器及びその他						
半導体機器	42%	43%	46%	35%	46%	46%
その他	58%	57%	54%	65%	54%	54%

* 従来「オフィスイメージング機器」の「白黒複写機」に含めて開示していたアナログのパーソナル複写機に係る数値を、本年度より「オフィスイメージング機器」の「その他」に含めて開示しております。これに伴い過年度の数値も新表示区分に合わせて組替表示を行っております。
* 従来「銀塩カメラ・レンズ」と表示していたセグメントの名称を本年度より「交換レンズ他」に変更しております。

5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較)

	平成20年12月期 (2008年)		
	第3四半期 実績	下半期 予想	年間 予想
事務機			
国内	△6.0%	-	-
海外	+1.3%	-	-
合計	△0.3%	△3.2%	△0.4%
カメラ			
国内	△10.1%	-	-
海外	△0.9%	-	-
合計	△2.2%	+3.4%	+5.9%
光学機器及びその他			
国内	△26.3%	-	-
海外	△1.9%	-	-
合計	△10.6%	+16.8%	+8.4%
合計			
国内	△9.9%	△7.5%	△5.1%
海外	+0.4%	+2.3%	+3.9%
米州	△0.3%	△1.9%	+1.2%
欧州	△4.3%	△2.4%	△0.5%
その他	+10.6%	+21.0%	+18.6%
合計	△1.7%	+0.3%	+2.0%

6. 収益性

	平成19年12月期 (2007年)		平成20年12月期 (2008年)	
	第1-3四半期実績	年間実績	第1-3四半期実績	年間予想
株主資本純利益率(ROE)	16.6%	16.5%	13.5%	12.7%
総資本純利益率(ROA)	10.9%	10.8%	9.0%	8.5%

7. 為替影響

(1)為替レート

(単位 円)

	平成19年12月期 (2007年)		平成20年12月期 (2008年)		
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	下半期予想	年間予想
円/US\$	117.67	117.50	107.61	103.49	104.07
円/Euro	161.82	161.41	161.29	146.08	153.23

(2)売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	平成20年12月期 (2008年)	
	第3四半期実績	年間予想
US\$	△303	△2,101
Euro	△8	△596
その他通貨	△11	△86
合計	△322	△2,783

(3)1円の変動による影響額

(単位 億円)

	平成20年12月期 (2008年)
	第4四半期予想
売上高への影響額	
US\$	46
Euro	22
営業利益への影響額	
US\$	26
Euro	17

8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)		平成20年12月期 (2008年)	
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	年間予想
営業活動によるキャッシュ・フロー				
当期純利益	105,304	488,332	83,041	375,000
減価償却費	92,202	341,694	89,221	360,000
その他	△75,201	9,243	△72,425	△75,000
合計	122,305	839,269	99,837	660,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,607	△432,485	△96,082	△485,000
フリーキャッシュ・フロー	△9,302	406,784	3,755	175,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△322,895	△604,383	△107,003	△225,000
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△10,224	△13,564	△25,828	△94,500
現金及び現金同等物の純増減額	△342,421	△211,163	△129,076	△144,500
現金及び現金同等物の期末残高	766,307	944,463	737,319	800,000

9. 研究開発費

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)		平成20年12月期 (2008年)	
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	年間予想
事務機	27,929	122,570	28,062	-
カメラ	10,946	44,304	11,146	-
光学機器及びその他	51,139	201,387	47,463	-
合計	90,014	368,261	86,671	365,000
売上高研究開発費比率	8.6%	8.2%	8.8%	8.6%

10. 設備投資/減価償却費

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)		平成20年12月期 (2008年)	
	第3四半期実績	年間実績	第3四半期実績	年間予想
設備投資合計	136,347	428,549	101,356	410,000
減価償却費合計	92,202	341,694	89,221	360,000

11. たな卸資産

(1)期末残高

(単位 百万円)

	平成19年12月期 (2007年)	平成20年12月期 (2008年)	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
事務機	277,444	298,038	+20,594
カメラ	107,406	156,979	+49,573
光学機器及びその他	178,624	209,061	+30,437
合計	563,474	664,078	+100,604

(2)回転日数

(単位 日)

	平成19年12月期 (2007年)	平成20年12月期 (2008年)	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
事務機	34	40	+6
カメラ	31	51	+20
光学機器及びその他	169	208	+39
合計	44	58	+14

*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	平成19年12月期 (2007年)	平成20年12月期 (2008年)	差異
	12月31日現在	9月30日現在	
有利子負債 / 総資本	0.6%	0.4%	△0.2%

13. 海外生産比率

	平成19年12月期 (2007年)	平成20年12月期 (2008年)
	年間実績	第1-3四半期実績
海外生産比率	40%	40%

14. 従業員数

(単位 人)

	平成19年12月期 (2007年)	平成20年12月期 (2008年)	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
国内	55,227	60,127	+4,900
海外	76,125	88,778	+12,653
合計	131,352	148,905	+17,553